

～

男女共同参画施策の情報を SNS 等で発信しています！

男女がともに活躍できる社会へ

是非、チェックしてみてください！

メールマガジン Vol.552 令和5年10月27日

発行：内閣府男女共同参画局



内閣府
男女共同
参画局

～

トピック1 11/12～25 は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

今年も、11月12日から25日までの2週間で「女性に対する暴力をなくす運動」期間とし、地方公共団体や民間団体との連携・協力の下、パープル・ライトアップを始めとした広報・啓発活動を集中的に実施します。

運動を盛り上げるため、地方公共団体等の SNS アカウントにおいて、次の「#（ハッシュタグ）」を付けて、ライトアップの様子を投稿していただくよう、呼び掛けています。

#女性に対する暴力をなくす運動

#パープル・ライトアップ

内閣府男女共同参画局公式 SNS 等でも情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。



◆詳しくはこちら↓

https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/no_violence_act/index.html

トピック2 「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」を開設しました（再掲）

内閣府では、性犯罪・性暴力の被害に遭った男性や男児及びその保護者等のための臨時的相談窓口として、「男性のための性暴力被害ホットライン」及び「男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン」を開設しました。

これらの相談窓口は、「子ども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージ」における「相談・被害申告をしやすくする強化策」の一つとして実施し、専門的な知見を有する相談員が電話で相談を受け、相談内容に応じて、相談者が居住する地域の専門機関を紹介するなどの支援を行います。

【実施期間】 令和5年9月22日（金）～令和5年12月23日（土）（予定）

受付日時

【1】男性のための性暴力被害ホットライン（0120-213-533）

毎週土曜日 19:00～21:00

【2】男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン（0120-210-109）

毎週金曜日・土曜日 16:00～21:00

男性のための性暴力被害ホットライン

対象：性暴力被害を受けた男性の方

※ 相談員は全て男性です。



フリーダイヤル

0120-213-533

相談受付日時

毎週土曜日 19:00～21:00

男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン

利用できる人：男の子とその保護者など

※ 18歳以上の男性の性暴力被害者の方は「男性のための性暴力被害ホットライン」(0120-213-533)をご利用ください。



フリーダイヤル

0120-210-109

相談できる日・時間

毎週金曜日・土曜日 夕方4:00～夜9:00

◆「男性のための性暴力被害ホットライン」の詳細はこちら↓

https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/malehotline/index.html

◆「男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン」の詳細はこちら↓

https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/boyhotline/index.html

トピック3 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画～PART 2～を公開しました

令和4年度に実施した調査研究及び令和3年度に実施した調査研究に基づいて作成した事例集の中で紹介している経験談などを踏まえ、性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画を、令和4年度に引き続き、制作・公開しました。



アンコンシャス・バイアスの解消等に向けた様々な取組で、是非、ご活用ください。

◆詳細はこちら↓

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/movie_r05.html

内閣府からのお知らせ

（1）性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関するワークショップ（企業向け）を開催します（再掲）

性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消に向けた取組の一環として「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関するワークショップ」（企業向け）を開催します。気づきの機会となり、性別による無意識の思い込みに基づく多くの課題の解消に役立てていただければと思います。

ワークショップの概要

- 日時** : ①令和5年11月20日(月) 13:30～15:30
②令和5年12月06日(水) 13:30～15:30
※①、②については、同じ内容のワークショップですので、参加を希望する方は、どちらか都合の良い日程での御参加をお願いします。
- 場所** : オンライン開催（Zoomを使用予定）
- 参加費** : 無料
- 対象者** : 経済団体などに加盟する企業の管理職、人事・広報担当者
- 定員** : ワークショップ参加者 定員 60名／オンライン傍聴者 定員 300名程度
※①、②の開催ごとに上記の定員を予定しています。
- 講師** : 荒金 雅子（(株)クオリア代表取締役社長）
- 申込締切** : ①の申込締切／令和5年11月10日（金）17:00まで
②の申込締切／令和5年11月27日（月）17:00まで

◆詳細はこちら↓

<https://www.gender.go.jp/public/event/2023/zenkoku/workshop.html>

(2) 計画実行・監視専門調査会を開催しました。

第27回(10月13日)

議題(1) 今後の検討課題及び第5次男女共同参画基本計画中間年フォローアップについて

(2) 男女共同参画センターにおける業務及び運営についてのガイドライン作成検討ワーキング・グループの開催について

詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/index.html

(3) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口(再掲)

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

| | | | |
|------------------------|---|---------------------|---|
| 電話で 相談 | 性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センター #8891 | はやくワンストップ |  |
| SNSで 相談 | 性暴力に関するSNS相談 Cure time(キュアタイム) | Cure timeは こちらから | |
| 電話で 相談 | DV相談ナビ #8008 | はれれば |  |
| 電話・メール ・チャットで 相談 | DV相談+(プラス) 0120-279-889 | つなぐ はやく | |


【Cure time】<https://curetime.jp/>

【DV相談+】<https://soudanplus.jp/>

(4) DV被害者等のワクチン接種について(再掲)

【新型コロナウイルスワクチン】

DV、性犯罪・性暴力被害等で
避難されている場合、
避難先の自治体で接種ができます



(ワクチン接種券等の申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。)


厚生労働省からのお知らせ

就職につながる IT 分野の求職者支援訓練を受講しませんか

プログラミングなどを学ぶ職業訓練を無料で受講できる「求職者支援訓練」を受講しませんか？
雇用保険の適用がなかった離職者、フリーランス・自営業を廃業した方などが受講の対象です。
一定の要件を満たす場合、生活支援の給付金（月 10 万円）を受けながら、訓練を受講することができます。

訓練のなかには、①IT 分野の資格取得を目指すコース、②ご自宅で受講できる e ラーニングコースにおいて PC 等の貸し出しを行うコースもあります。

求職者支援制度
IT分野の職業訓練
プログラマーやエンジニアなどの各種訓練コースがあります



| | |
|----------------|---|
| 就職率 | 58.7% |
| 男女別受講割合 | 男性 62.5% 女性 37.5% |
| 年齢別受講割合 | 10～20歳代 45.4% 30～40歳代 44.4% 50～60歳代 10.2% |

（数字はすべて令和3年度のIT分野（実数コース）の実績）

▶受講の申し込みはハローワークへ！

求職者支援制度のご案内

求職者支援制度の生活支援の給付金（月10万円）を受けながら、訓練を受講することができます。

訓練開始前、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが求職活動をサポートします。

IT分野等の良機会等の取得を目指すひとり親の方には、要件を満たす場合、**子育て支援給付金**を支給します。詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村にご相談ください。

職業訓練の検索はこちら

| 訓練コース例 | |
|----------|--|
| コース | <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリケーションプログラマー養成（Java言語）科 ・WEBアプリケーションプログラマー養成科 ・ソフトウェアプログラマー養成（Python言語）科 ・ネットワークエンジニア科 など |
| 内容 | ハードウェア、ソフトウェア、プログラミング言語などの知識を学びます。ソフトウェアの構造設計や、基本設計書に基づいたソフトウェアの開発ができることを目指します。コースによっては機械学習やAIなどを学びます。 |
| 目指せる資格試験 | <ul style="list-style-type: none"> ・PHP技術者認定試験 ・Oracle Certified Java Programmer ・Javaプログラミング能力認定試験 ・基本情報技術者試験 など |
| 就職先 | WEB開発会社、ソフトウェア開発会社、ソーシャルゲーム会社 など |

・受講料はテキスト代などの実費を除き無料です。
・受講書の方、お一人につき一台、パソコンをご用意しています。

◆制度の詳細はこちら↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyushokusha_shien/

| 探したいコース | 検索ワード |
|---|--|
| e ラーニングコース ※ 1 | <p>「e ラーニング」と入力してください</p> <p>※ 1 インターネットを活用して、受講者の希望に応じた日時に受講ができるコース。スクーリング（通所）が組み込まれているコースもあります。</p> |
| WEBデザイン関係資格取得コース ※ 2 | <p>「WEBデザイン資格」と入力してください</p> <p>※ 2 WEBデザイン関係の資格の取得を目指すコース。</p> |
| IT分野及びWEBデザインの訓練のうち、企業実習が充実しているコース ※ 3 | <p>「企業実習促進」と入力してください</p> <p>※ 3 企業実習を10日以上20日以下、かつ、訓練実施日に終日実施するコース。</p> |
| e ラーニングコースやオンライン（同時双方向）訓練で、パソコン等を貸し出しているコース | <p>「PC貸出」と入力してください</p> |

◆訓練コースの検索はこちら↓

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/kensaku/GECA150010.do?action=initDisp&screenId=GECA150010>

=====

◆男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆男女共同参画局 Twitter について

男女共同参画局ツイッターでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://twitter.com/danjokyoku>

◆男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjQ

◆内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和 5 年 11 月 10 日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>